



<VOL165.2021.10>

もりおかクラブ事務所：〒020-0021 盛岡市中央通3-7-18 ラ・パルメイ中央 1階 Tel 019-623-1575 盛岡YMCA内
盛岡YMCA HP <http://www.ymcajapan.org/morioka/> 検索エンジンワード「盛岡YMCA」

今月の聖句 マタイによる福音書、7章7節

 「求めなさい、そうすれば与えられる。探しなさい、そうすれば見つかる。門をたたきなさい、そうすれば開かれる。」

「主題」

- 「世界とともにワイズメン」
- 「100年を越えて変革しよう」
- 「変化をたのしもう！」
- 「変化を楽しみながら新生北東部を創ろう！」
- 「再起動、新生もりおかクラブ」

- | | |
|------------|------------------|
| 国際会長 | サム・サンテ (韓国) |
| アジア太平洋地域会長 | 大野 勉 (神戸ポート) |
| 東日本区理事 | 大久保 知宏(宇都宮) |
| 北東部長 | 南澤 一右
(仙台青葉城) |
| もりおか クラブ会長 | 長岡 正彦 |

- | | |
|------|------------|
| 会長 | 長岡 正彦 |
| 副会長 | 山口 貴伸 |
| 書記 | 濱塚 有史 |
| 会計 | 大関 靖二 |
| 担当主事 | 中村 渉 (チャン) |
| メネット | 井上 優子 |

- 令和3年11月定例会
- 日時、場所 令和3年11月13日
アイーナ団体活動室2 18時30より
- 第二例会 11月27日 居酒屋JOY
18時30分より

会長巻頭挨拶



長岡会長

みなさまこんにちは、コロナにほんろうされた夏から秋が過ぎて、10月も終わりを迎えました。首都圏の皆様の頑張りで何となく終息に近づいた気がします。岩手県も19日間新規感染者の報告が無く、きれいな岩手県に近づいて来ていると思います。約2年の戦いに終止符を打つ時が近づきました。どれだけ待ち焦

がれたことでしょう。この間ワイズの活動はしたりしなかったり、少し動けば患者の発生が身近に忍び寄り、私も何度となく恐怖におびえていました。それももう終わりにしなければなりません。培ってきた感染対策をしっかりと続けて次の朗報を待ちましょう。それは治療薬です。有効な治療薬ができれば、もう恐れることはありません。運が悪く感染しても他人に移さないよう自主自粛をして完治できる時がもう少しでやってきます。その日までもう少し耐えていきましょう。

2021盛岡YMCAチャンピオンズカップ開催

10月24日、今年のYMCAチャンピオンズカップが開始されました。午前中は低学年のファミリーサッカー、午後からが本番の高学年の真剣勝負チャンピオンズカップです。4チームに分かれてリーグ戦からの決勝トーナメント、3位決定戦。気合の入った試合を見せてくれました。優勝は、ウッドサターンユナイテッド。予選一位からの決勝トーナメントではPK戦のサドンデスを制し



て、決勝戦へ、安定の2-0で優勝しました。遊びではなく各チームは本気で勝ちにっていましたので、引き込まれました。担当リーダーも大声での指示や、叱咤激励、得点時の大喜び。一瞬一瞬のシーンを繋ぎ合わせて充実の半日を過ごしました。

もりおかワイズメンズクラブは、優勝メダルと賞状を提供。表彰式で長岡が授与しました賞状は各選手と担当リーダーの名前が入り、メダルは金色の立派なものでした。メダルは年々良いものになっているようです。

10月のハッピーバースデー 長岡メン 10月14日 誕生日おめでとうございます。

栗、拾ったぜ～

10月16日、長岡の栗山に、濱塚メン以下4名のリーダーが訪れ栗拾いを行いました。今年の栗は天候に恵まれ、いつにない大豊作です。せっせと拾い続けて、皆様にプレゼントしてきましたが腰が痛くなり、それでもまだまだ落ちるため、濱塚メンに相談してリーダーを派遣してもらいました。もちろん拾った栗は一粒残らずお持ち帰りです。前の3日間拾っていなかったため、栗の実は積もるように落ちています。これだけあると素人の栗拾いでもザックザックです。



各自バケツに集めて行きますが、濱塚メンはアルマイトの大鍋に集めていました。リーダーの「オビ」は、ほどなくバケツに満杯となり一旦山をおりて樽に空けて、また戻り拾い続けていました。濱塚メンは鍋が重くなり、移動できなくなり置いたまま両手に一杯の栗の実

をせっせと鍋まで運んでいます。女の子の「いるか」と「はなまる」はなかなか溜まりませんでした。最後はバケツ一杯になりました。

なぜか目の前にある栗の実を拾い残して移動しています。彼女たちには落ちてくる栗の半分しか見えていないようです。不思議ですね。もう一人の男の子のリーダー「ちゃんぼん」もまったく拾えません。私などは見向きもしないちび栗まで拾っていましたが量は、「オビ」の半分も拾えませんでした。そこにある栗の実が見えないようです。後日、「オビ」は食べきれないよ

うでいろんなリーダーに分けたようです。いきなり別のリーダーたちから栗のお礼をいただき(言葉です)ちょっと「びっ栗」。実家に送ったとか、息子夫婦にあげたとか、拾った栗は多くの方々の秋の味覚になったようです。来年もぜひ来てください。

富士宮焼きそば、軽トラ市に出店

10月3日、軽トラ市にて販売をおこないました。開始早々OBの「まきさん」が訪れました。いろんな話をしているうちに「手伝いますよ」と言って、販売を手伝ってもらいました。そこへ、どこかで見覚えのあるご婦人が登場しました。じっと私を見つめています。あれ？誰だっけ。そうです、リーダーOBの「食パン」です。今は結婚していて1児の母となっていました。たまたま遊びに来た軽トラ市で、盛岡YMCAの看板



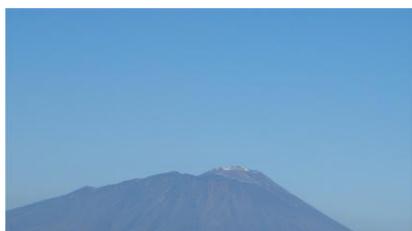
を見つけ声を掛けてくれたのです。嬉しかったですね私を覚えていてくれました。癖が強い長岡は、何年たっても一目で思い出すのかな。少し遅れてきた濱塚メンとリーダーの「はっち」。いきなり「お腹が空いた～」と言って、焼きそばを食べ始めました。「おいし～、もう一つ食べてもいい？」どうぞお食べください。2パックたいらげました。このパワーがリーダーの原点ですね。今日は加藤さんの豆の収穫と重なりリーダー達も忙しい日です。12時前に予定の100パック完売、各自お土産に焼きそばを持って解散しました。

編集後記

コロナで、3ヵ月連続で例会をお休みしましたが、10月は少しずつ活動が始まりました。先月が最悪でしたね。記事が何もなかったのですから。今月もたったの2ページのブリテンですが、楽しい記事が集まりました。

現在10月30日、快晴の空には雲一つありません。雪が降った岩手山の雪も山頂に少し残るだけになっています。まだ10月です。小春日よりにはまだ早いです。しかし、10

「いつもの夜が、窓の色を知らぬ間に変えて我が家に来ました」「夜を羽織れたら寒くはないのに」井上陽水の月が笑うという歌の一説です。神無月の夜にしんみりします。長岡の誕生月とあって、今の季節大好きです。9月の十五夜より10月の十三夜の満月が好きかな。どっちもきれいな月です。



快晴の空に浮かぶ岩手山

月末ともなると、秋はもう終わり冬に一直線という季節です。



明け方の十三夜から二日後の満月



さらに三日後の明け方の月